

ARMONIA DE LAS CULTURAS  
ORIENTAL Y OCCIDENTAL

Aparentemente al menos, las antiguas culturas humanas eran diversas y las viejas civilizaciones que en la antigüedad se desarrollaron, principalmente en las orillas de los grandes ríos de los países orientales, China, India, Mesopotamia, Egipto, a medida que pasaron los años, fueron diferenciándose en el Oriente y en el Oeste para alcanzar cada una su desarrollo regional en la respectiva forma característica.

Las corrientes culturales se alternan y las olas de las civilizaciones se levantan y luego se retiran. Las que tuvieron su origen en las penínsulas de los mares del Sur, se dividieron hacia el Oeste y hacia el Este, para desarrollarse diferentemente, y después de llegar a la cumbre, se desbordaron en otros pueblos. Luego, las ondas de las dos culturas, recorriendo el mundo en direcciones opuestas, tienden a abrazarse al llegar al extremo en donde se unen el Oriente y el Oeste.

Turquía en el Oeste y Japón en el Este, sirven para tales puntos de contacto de armonía de las culturas mundiales. Pero, Turquía, que dominaba las dos penínsulas unidas por tierra, y que era el cruce del Este al Oeste, tenía la tendencia en muchos casos de ser únicamente el punto de tránsito de las dos civilizaciones.

Por el contrario, el Japón, que se halla en medio del Océano que lo separa del continente, que no tuvo contacto con dichas civilizaciones tan pronto como Turquía, tiene naturaleza tal que una vez que las introduce en su seno, difícilmente se desprendrá de ellas, sean éstas las del Oriente o del Oeste.

En otras palabras, el Japón, favorecido por sus condiciones geográficas y el carácter del pueblo isleño, ha sabido aprovechar, sin prejuicios, las dos corrientes de culturas diferentes, haciendo de su tierra el punto de unión, concordia y unificación de las culturas del Oriente y del Occidente.

**新海相の略歴**  
（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

一、敵に與へたる損害	九州 方面	敵機撃墜一百九型七機、撃破同三機
南太平洋方面	ク	百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機
中部太平洋方面	ク	八百九十七機以上、撃破四十機
支那 方面	ク	八十一機、撃破又は炎上一百十機（内ビー二九型一機）
ブルマ方面	ク	二十四機、撃破七機
北太平洋方面	ク	一機
合計	敵機撃墜又は炎上一千四百六十機以上（内ビー二九型十一機）	

## 二、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 四、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 五、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 六、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 七、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 八、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 九、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十一、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十二、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十三、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十四、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十五、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十六、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十七、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十八、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 十九、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十一、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十二、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十三、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十四、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十五、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十六、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十七、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十八、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 二十九、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十一、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十二、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十三、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十四、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十五、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十六、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十七、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

上に當つてゐる

## 三十八、我方損害自爆未歸還三百四十二機、地上に於る損害二十七機、合計三百六十九機

（東京十七日）けふの大本營新海相は、百六十五機、撃破又は炎上一百二十五機

敵航空部隊に對する進攻及び邀撃作戦において收めたる戦果次の如し

## 正圖子規の隨筆

||坂本雪鳥著抜萃||

(七)

又、ある人から盆栽の寫真を貰った時、その寫真を見て、その感想をあらまし次のやうに語つてゐる。

盆栽の並べかたに就いては必ず三鉢三段に配置してある處は定めて天地人ともいふ位置の取りかたであらう。作活もむづかしいことである。併し自分の考では三段の並べかたも勿論面白いのであらうけれど、さりとて悉く同じやうな配置法を取つては變化に乏しくて餘り同一趣味に偏してゐる。配置法といつても要するに面白く配置すればよいのであるが、鉢の數も三鉢と限らずともよからう。又高

い文句で、盆栽ばかり見ゆるやうに置かなくても臺等凡てが種々様々であつてほしい。盆栽を飾つた場所も必ずしも後ろに屏風を立てゝ盆栽ばかり見るか、鉢の數も三鉢と限らずともよからう。又高

い文句で、否寧ろ彼は茶の白く配色すればよいのであるが、鉢を置く臺等凡てが種々様々であつてほしい。盆栽を飾つた場所も必ずしも後ろに屏風を立てゝ盆栽ばかり見ゆるやうに置かなくても臺等凡てが種々様々であつてほしい。盆栽を

彼は意匠といふ事をよく言つてゐる「新意匠」意匠をして言つてゐた金科玉律であるのである「型に嵌るな」配

台の和洋装アラシメにて常に繰返して併用作法に屬して常湯や會席やばん裁の名を假りて俳句文章の作法を説いてゐるものと思つてはならない。

ものと思つてはならない。これを論説を見ても、彼が日常の茶飯事に對してさへ裁の並べかたや茶の湯や、會席理で就いてのみ言つてゐるものと思つてはならない。

これら文章を以て單にほんの並べかたがわかるであらう。ことに注意すべきは、余が繁を賦はす右に抽き出でたものと思つてはならない。

これら論説を見ても、彼が日常の茶飯事に對してさへ裁の並べかたや茶の湯や、會席理で就いてのみ言つてゐるものと思つてはならない。

## 事務員を求む

時局がら労働者の傷害保険と窓ガラスの保険をつけられだし

## 鈴木驥一郎

市内ウスバリア街五七七  
私宅電話二六一四七三七

## 獨逸映画上映

▲毎日十二時半より二十四時  
まで連続映寫  
△入場料一票  
△診察時間午後三時より五時まで  
午後四時より五時まで

## ドクトル

## ローベルス

獨逸病院内科部長

ドクターローベルス

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで

午後三時より五時まで

午後四時より五時まで

午後五時より五時まで

午後六時より五時まで

午後七時より五時まで

午後八時より五時まで

午後九時より五時まで

午後十時より五時まで

午後十一時より五時まで

午後十二時より五時まで

午後一時より五時まで

午後二時より五時まで